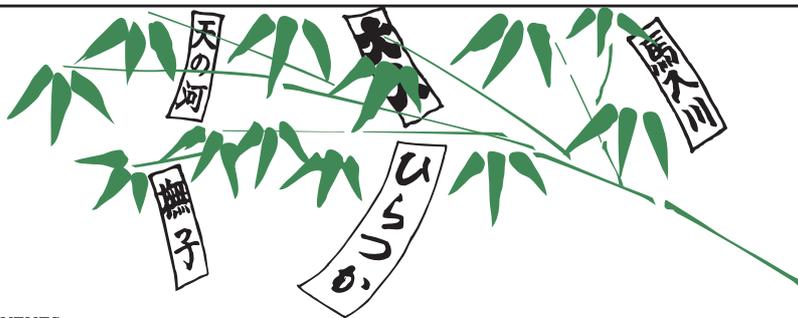




2010～2011年度 国際ロータリーテーマ
BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS
地域を育み、大陸をつなぐ



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 桐本美智子 ●副会長 小飯塚立雄 ●幹事 柏手 茂 ●会報委員長 工藤光和 (2010～2011年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2771回 2011年1月13日 グランドホテル神奈中 週報第2771号

本日の卓話者ご紹介

入会記念卓話

(株) JTB 首都圏平塚支店

支店長 笹井 純一 会員



卓話

(株) JTB 首都圏平塚支店 支店長 笹井 純一

昭和34年6月8日、川崎市(川崎区)小田にて中学校教員の父と母(主婦)の長男として出生。現在生家周辺は公園や住宅に変わっており静かな街並みとなっておりますが、当時は家の前には大きな工場が立ち並んでおり、その環境が原因かどうか分かりませんが、喘息にかかり2歳の時、横浜市戸塚区、現在の泉区中田町へ引っ越しして参りました。横浜市といっても周りは畑や田圃、森や林に囲まれたところで、子供の頃は毎日自然の中で楽しく遊ぶ健康な日々を過ごしておりました。

小・中学校は地元の学校に学び、高校は根岸線本郷台にある県立柏陽高校に進みました。中学の頃はバスケット、高校は陸上競技の中距離走をやっておりました。学業、部活動ともに成績はそれほど大きなものは残せませんでした・・・。

高校時代は、主に部活動と恋に明け暮れ、あまり勉強しない高校生活を送りました。大学はいくつか受験しましたが運よく拾ってくれたのが明治大学商学部でした。大学時代はごくごく普通の学生生活を送り、就職活動は当時氷河期とも言われていましたが、幾種のか社を受けた中、今の会社に入社いたしました。

最初の配属は平塚支店で以降新入社員時より約12年おりました。

旅行会社に就職した理由は、自分の行きたい所にいつでも仕事を兼ねて行けるのではと思い入社いたしました。最初の2年間は切符や定期券の販売、お客様企業への配達業務に従事し、3年目にやっと営業に移りました。

初添乗業務は当時の国鉄平塚駅との共催で旅行を募集しており、会社に入ってもまもなく5月の半ばに黒部アルペンルートへ行きました。お客様は50歳代後半から70歳代前半の方々に15名ほどの参加者でした。行ったことが無い所でしたので下見をしておけば良かったのですが、添乗に行く指示が来たのが出発2日前で下見の時間が無くガイドブック等資料を調べながら行くというぶっつけ本番状態でした。案の定黒部ダムでは道を間違え行く予定に無い見晴らし展望台まで上がってしまい(お天気で景色は非常に素晴らしかったのですが)、次に乗るケーブルの出発時間が迫ってきたため、「お客様、走りましょう!」と言ってダムの上をお客様15名と一緒に走りました。何とか時間には間に合い「お客様、間に合いました。」と後を振り返ったのですがご年配の方は皆ハアハアゼイゼイ言いながら両手を膝につき苦しんでおられました。お叱りを受けたのは言うまでもありませんが・・・。

また若い頃の添乗業務の失敗談では、利尻・礼文島に行く旅行が有り、千歳空港で稚内空港行きに乗り継ぐ際、お客様お一人、ご年配の女性を空港に置いてしまったことが有ります。その他、海外添乗業務が有り、朝早い出発のためお客様の家に前の日に泊めさせていただいた時、寝ていた私の部屋に泥棒が入ったことが有りました。朝起きるまで気付かず荷物が荒らされておりました。当時は添乗員がパスポートを全部預かっていましたが、それには手はつけておらず幸か不幸かお金だけ盗まれていました。

失敗談は他にもここで言えないほど沢山ありますが、その後の職歴をお話いたします。その後藤沢支店、首都圏南営業本部に勤務し再び平塚支店に営業課長として戻り4年間ほど勤務した後教育旅行横浜支店を経て再び藤沢支店に支店長として4年間勤務いたしました。その時

<出席報告>

本日 1月13日	会員数 60名	対象者 55名	出席者 45(42)名	出席率 76.36%			
前回 12月16日	会員数 60名	対象者 55名	出席者 60(55)名	出席率 100.00%	MUP 0名	計 55名	修正率 100.00%

